

大田圏域医療介護連携多職種研修

地域で気づく
多職種で考える

食べることは生きること

～いつまでも口からおいしく食べるために～

“口から食べる”ということは、栄養を摂取するというだけでなく、その方の楽しみ、生きる力などにも大きな影響をもたらします。

高齢期に関わる関係者の“気付き”や“働きかけ”で、“いつまでも口からおいしく食べる”支援ができるのではないのでしょうか。

ぜひ、地域での食支援・口腔ケアについて考えてみませんか。



先進事例を学べる 関係者の顔がわかる

日時

平成30年

10月14日(日)

9:30～12:30
(受付開始9:00～)

会場

大田市民会館
中ホール

〒694-0064
大田市大田町大田イ128

●講師

新宿食支援研究会代表
(ふれあい歯科ごとう代表)

五島 朋幸氏

歯科医師。
1991年 日本歯科大学歯学部卒。
1997年 訪問歯科診療に取り組み始める。
2003年 ふれあい歯科ごとう代表。新宿食支援研究会代表。
著書に「食べることは生きること」「訪問歯科ドクターごとう1: 歯医者が家にやって来る!」などがある。
毎週木曜よる7時からは…「ドクターごとうの食べるLABO ～たべらぼ～」調布FM (83.8MHz) にてON AIR!



●講演

「食べること 生きること ～最期まで食べられる街づくり～」

●グループワーク

参加費
無 料

申し込み期限

10月2日(火)まで

主催／お問い合わせ

〒694-0041 大田市長久町長久ハ7-1 県央保健所 総務企画スタッフ 嘉藤

TEL:0854-84-9813

「大田圏域医療介護連携多職種研修」 開催要領

目的	大田圏域における地域包括ケアの構築のために、医療・介護の関係者がそれぞれの役割を理解し、病院から在宅まで円滑なサービスを提供するために関係機関の連携強化およびお互いの関係性の構築を行うことを目的とする。
主催	県央保健所、邑智郡食事栄養支援協議会、大田歯科医師会、邑智歯科医師会、大田地区歯科衛生士会
共催	大田市医師会、邑智郡医師会、島根県作業療法士会、大田市介護サービス事業者協議会、大田圏域認知症ネットワーク協議会、大田地区栄養士会、邑智地区栄養士会
日時	平成30年10月14日（日）9：30～12：30（受付開始9：00）
会場	694-0064大田市大田町大田イ128 大田市民会館中ホール（定員200名）
対象	高齢者の食支援に関わる専門職（医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、看護師、介護福祉士など分野は問いません）、高齢者の食支援に興味がある方
内容	<p>■第1部 講演 食ること 生きること ～最期まで食べられる街づくり～ 9：30～11：00</p> <p>■第2部 グループワーク.....11：10～11：50 質疑・意見交換.....11：50～12：10 まとめ.....12：10～12：30</p>

※以下の参加申込書に記入の上、FAX等で10月2日(火)までに県央保健所へ送付願います。

参加申込書

添書不要

県央保健所 嘉藤あて
FAX：0854-84-9830

連絡先電話（ ）

所属	役職（職種）	氏名